

第21回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成21年2月

応募者名:宮崎県高千穂町建設課

事業の名称:高千穂町都市計画道路

3. 5. 6号青葉通線

実施都市名:宮崎県西臼杵郡高千穂町

事業目的

本路線は、高千穂町市街地南部を環状に連絡する交通体系上重要な幹線路線である。沿道には、学校・公共住宅地・家畜市場・野菜集出荷場などがあり、役場・バスセンターなどが立地する町中心部とを結ぶ重要な路線で、朝夕のラッシュ時には混雑を避ける車や野菜・花卉等を出荷する車が頻繁に通行するなど交通量の増加により、現道の幅員が狭いため、子供たちの通学や車の離合に支障をきたしている状況であり、本路線の整備により人や物の流れを円滑にし、安全で心地よい街路をつくれます。

事業概要

事業名：高千穂町都市計画道路街路3. 5. 6号青葉通線整備事業

路線名：3. 5. 6号 青葉通線

事業箇所：高千穂町大字三田井899-29～三田井865-17

事業延長：L=0. 72km

幅員：Wほ14. 0m

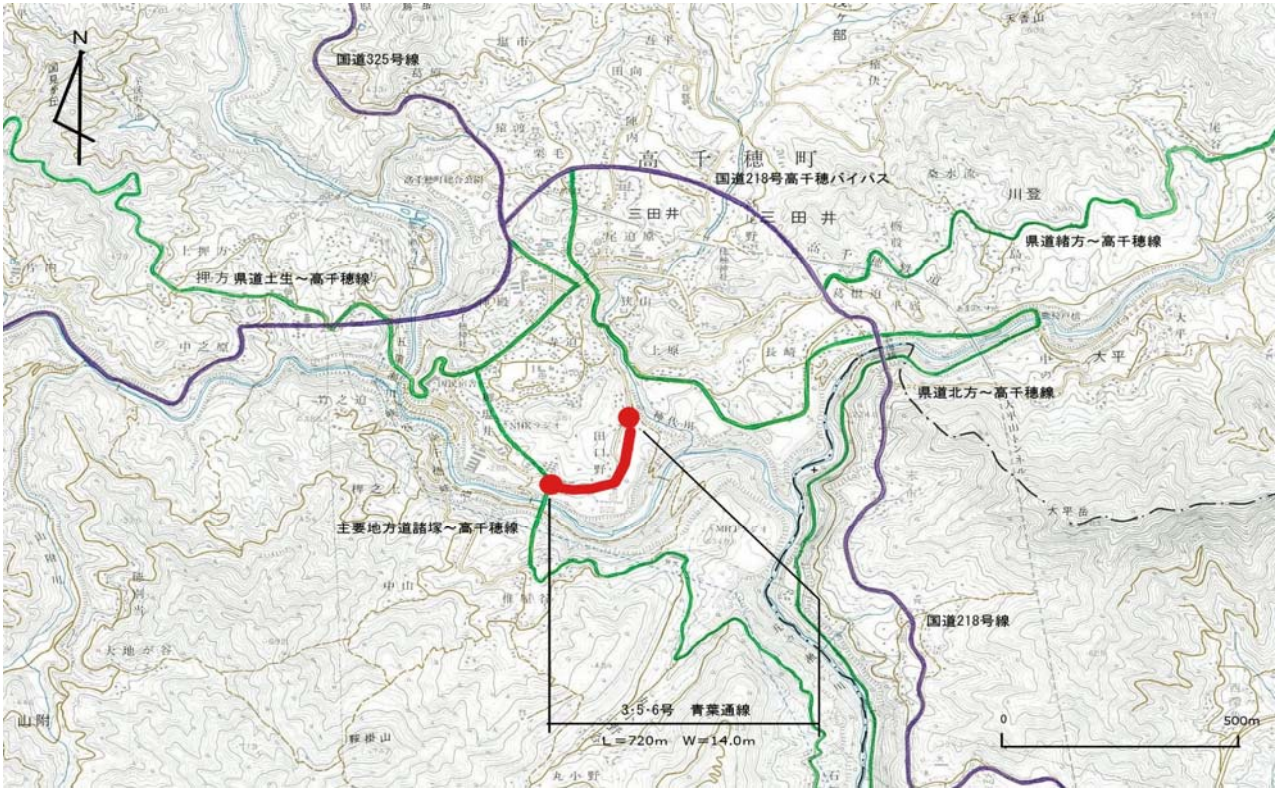
総事業費：460000千円

事業期間：平成13年～平成19年(平成20年3月完了)

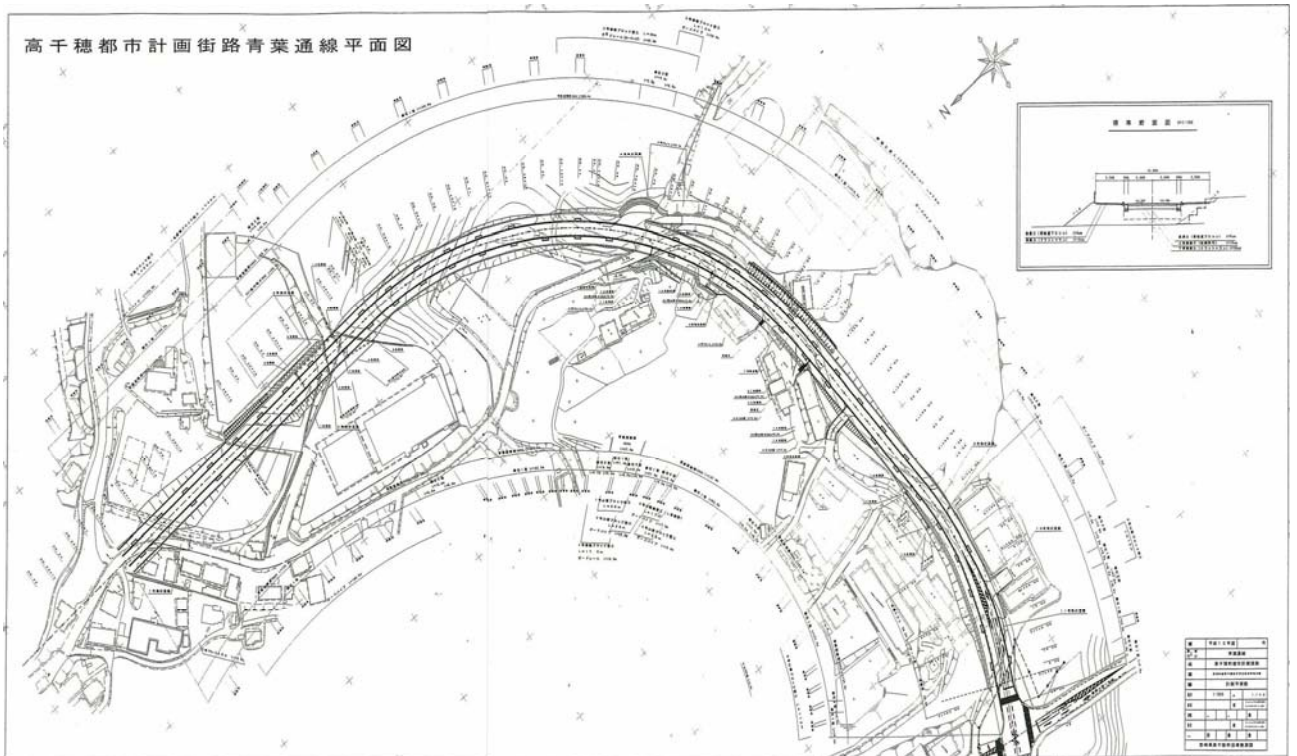
本事業は、高千穂町中心市街地の南側を東西に走る幹線道路であり、起点は農協の野菜集出荷場付近より、家畜市場を経て、終点は橋梁「青葉大橋」交差点へ接続する工事である。

平成13年12月に事業認可を受け、平成13年～15年で主に用地交渉、補償物件を行い、平成15年～平成19年で工事を施行し、事業着手から約6年4箇月の期間を要し、事業延長L=720mを完成させ留街路事業である。

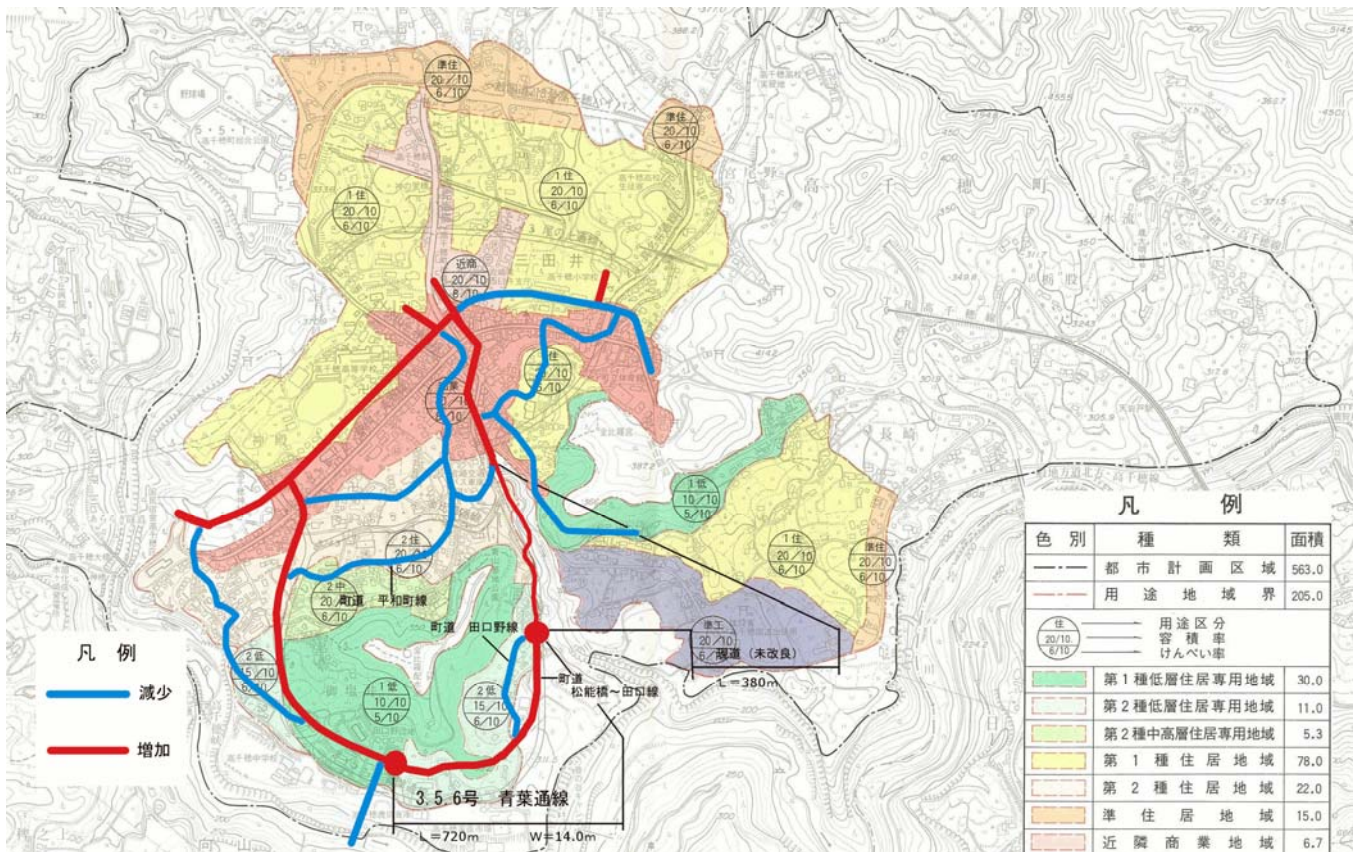
事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断図)



3. 5. 6号青葉通線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 高千穂町都市計画道路街路
3・5・6青葉通線整備事業
路線名: 3・5・6青葉通線
事業箇所: 高千穂町大字三田井899-29～
三田井865-17
事業延長: L=0.72km
幅員: W=14.0m(2車線)
総事業費: 460000千円
事業期間: 平成13年～平成19年
(平成20年3月完了)

○交通量調査結果

供用前 実測 平成19年 6月 6日実測
供用後 実測 平成20年11月20日実測
・交通量の推移
町道松能橋～田口野線1033台→1357台
平和町線720台→645台
田口野線184台→61台

「整備効果」

今回、青葉通線 L=720m間が完了し、事業全体(L=2440m)の部分完了であるため、交通量の増加・円滑化の著しい効果は現れていないが、現道 W=5.5m → 2車線 W=14.0mに整備され、子供たちの通学・車の走行が安心して通行でき、野菜・花卉等大型車の通行による渋滞がなくなり、交通の円滑化、環境改善の向上に効果が現れている。

「その他の事業効果」

- ・通勤、通学は基より、近辺住民の散歩・健康ウオーク等大変盛んである。これについては歩行者・自転車の安全な通行空間を確保した効果の表れと思われる。
- ・周辺の環境に配慮し、手摺・防止柵は景観(色)に配慮した施行を行った。

事業前写真

平成13年7月撮影



平成13年7月撮影

平成13年7月撮影



事業後写真

平成20年11月撮影



平成20年7月撮影

平成20年7月撮影

